

観光産業実務論

科目ナンバリング MAN-307
選択 2単位

宮崎 弘基

1. 授業の概要(ねらい)

観光産業における就業のために必要な基礎的知識を学ぶとともに、特に航空産業、旅行産業および宿泊業等の概要を把握します。

また日常業務を遂行する上で必要とされる、英語を含む専門用語やビジネスマナー等の実務を学びます。

本授業では観光産業における実務者を外部講師として招聘し、最新の情報や知識が修得できるよう、その機会に努めます。

2. 授業の到達目標

①観光産業の視点から観光に関連する社会現象を説明できるようになります。

②航空産業、旅行産業、宿泊業等の観光産業全般の現場で要求される基礎的な専門知識を修得し、観光に関わる実地での行動に移すことができるようになります。

3. 成績評価の方法および基準

期中での中間テスト(評価割合50%)と期末テスト(評価割合50%)で評価します。

テストの実施日やその方法については授業中に予め伝えます。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは特に指定しないで、適宜資料(プリント)を配付します。

参考文献

金森たかこ 入社1年目ビジネスマナーの教科書 プレジデント社

大部美知子 ゼロから教えて電話応対 かんき出版

5. 準備学修の内容

前もって授業で使う英語などのプリントを配付するので、授業以外の時間での予習と復習が必要です。

各授業の中でも簡単な小テストを行うので、単語などは準備学修として覚えるように努めて下さい。

6. その他履修上の注意事項

第10回目の「時差の計算を学ぶ」はLMSによるオンライン講義を予定しており、視聴開始日等については別途授業で案内します。

また本授業では受講者の上限を25名とし、参加希望が多い場合には抽選で決めます。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 観光産業での必要な人財について学ぶ
- 【第3回】 ビジネスマナー(食事)について学ぶ①
- 【第4回】 ビジネスマナー(ドレスコード)について学ぶ②
- 【第5回】 ビジネスマナー(歩きスマホ)について学ぶ③
- 【第6回】 観光英語(航空業務)について学ぶ①
- 【第7回】 観光英語((観光・食事)について学ぶ②
- 【第8回】 観光英語(買い物・宿泊)について学ぶ③
- 【第9回】 中間テストとその解説
- 【第10回】 時差の計算を学ぶ(LMSによるオンライン授業)
- 【第11回】 ビジネスマナー(オフィス内)の基本対応を学ぶ①
- 【第12回】 ビジネスマナー(オフィス外)の基本対応を学ぶ②
- 【第13回】 ビジネスマナー(電話)の基本対応を学ぶ③
- 【第14回】 全体総括(期末テスト)
- 【第15回】 期末テストの解説